

令和4年度行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	メディア芸術の創造・発信プラン			担当部局庁	文化庁			作成責任者		
事業開始年度	平成9年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	参事官(芸術文化担当)			参事官 山田 素子		
会計区分	一般会計									
根拠法令(具体的な条項も記載)	文化芸術基本法 第9条			関係する計画、通知等	文化芸術推進基本計画(第1期) (平成30年3月6日閣議決定)					
主要政策・施策	観光立国、クールジャパン、知的財産			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	メディア芸術の創造とその発展を図り、もって我が国文化の向上と振興に資するため、メディア芸術の総合的発信、推進拠点とネットワークの強化、創作活動の促進に資する事業を実施し、我が国の芸術家や芸術団体による、優れた芸術文化活動が活発に行われるような環境を醸成する。									
事業概要(5行程度以内。別添可)	上記の目標を達成するため、以下の取り組みを行う ①文化庁メディア芸術祭及び地方展の開催や海外で開催されるメディア芸術関連フェスティバル等への参加・出展 ②産・学・官(館)の連携・協力によるメディア芸術作品・資料の収集・保存・利活用に向けた課題解決のための事業の実施、メディア芸術作品に係るデータベースの運用・活用、各研究機関等におけるアーカイブ化に係る取組への支援(※定額補助) ③若手クリエイターに対する創作支援・発表機会の提供及びアニメーション人材育成のための調査研究等の実施									
実施方法	委託・請負、補助									
予算額・執行額(単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求			
	予算の状況	当初予算	1,005	1,025	1,046	958	771			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-			
		予備費等	30	-	-	-	-			
		計	1,035	1,025	1,046	958	771			
	執行額		1,010	1,011	1,031					
	執行率(%)		98%	99%	99%					
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		100%	99%	99%					
令和4・5年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由						
	文化芸術振興委託費	876	648	※金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。						
	文化芸術振興費補助金	55	115	・メディア芸術連携基盤等整備推進事業の一部拡充により文化芸術振興費補助金が増額しているが、一部事業の独立行政法人移管等により文化芸術振興委託費が減額しており、合計額は減少している。						
	芸能賞金	19	0							
	職員旅費・委員等旅費	7	7							
	諸謝金	1	1							
	その他	0.2	0.1							
	計	958	771							
活動内容(アクティビティ)	メディア芸術の総合フェスティバルである「文化庁メディア芸術祭」を開催し、アート・エンターテインメント・アニメーション・マンガの4部門において、優れた作品を顕彰するとともに受賞作品展を開催し、我が国の芸術家や芸術団体による、優れた芸術文化活動を国内外に向け広報する。									
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	文化庁メディア芸術祭への来場	文化庁メディア芸術祭への来場者数	活動実績	人	30,909	42,003	33,516	-	-	
			当初見込み	人	41,956	41,641	38,311	38,311		
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	文化庁メディア芸術祭実施費用/文化庁メディア芸術祭開催回数			単位当たりコスト	百万円	303	292	308	276	
				計算式	百万円/回	303/1	292/1	308/1	276/1	
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標5年度	目標最終年度	
	文化庁メディア芸術祭の国際的な認知度向上により、応募数の増加を図る	文化庁メディア芸術祭への応募数(過去3か年間における文化庁メディア芸術祭への応募数の平均値を目標値とする。)	成果実績	作品	3,566	3,693	3,537	-	-	
			目標値	作品	4,203	4,047	3,881	3,599	-	
			達成度	%	84.8	91.3	91.1	-	-	

根拠として用いた統計・データ名 (出典)		令和3年度文化庁メディア芸術祭(展覧会事業)実施報告書									
活動内容 (アクティビティ)		メディア芸術領域における作品情報、所蔵情報等に係るデータベースを運用し、国内外の様々なステークホルダーによる利活用を促進するための基盤を整備する。									
活動目標及び活動実績 (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
		国内外のステークホルダーによるデータベースへのデータ登録増加	メディア芸術データベースにおいて登録されているデータ数	活動実績	件	662,749	677,433	707,888	-	-	
単位当たりコスト		算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
		メディア芸術データベース運用費用/メディア芸術データベース登録データ数		単位当たりコスト	千円	0.1	0.1	0.1	0.1		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 5年度	目標最終年度 -年度	
		データベースの情報充実に よりメディア芸術データベース 年間累計ページビュー数の 増加を図る	メディア芸術データベース 年間累計ページビュー数(過去3か年間に おけるメディア芸術データベース年間 累計ページビュー数の平均値を目標値とする。)	成果実績	件	808,938	434,751	439,567	-	-	
				目標値	件	1,169,283	1,167,475	807,717	561,085	-	
達成度	%	69.2	37.2	54.5	-	-					
根拠として用いた統計・データ名 (出典)		令和3年度メディア芸術連携基盤等整備推進事業 実施報告書									
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策	12 文化芸術の振興								
		施策	12-1 文化芸術の創造・発展・継承と教育の充実	政策評価書 URL	https://www.mext.go.jp/content/20211224-mxt_kanseisk02-000019646_12-1.pdf						
	取組事項	分野:	-								
		(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:	-								
		該当箇所	-								

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	文化芸術振興基本法において、国はメディア芸術の振興を図るため必要な施策を講ずることとされている。また、日本再興戦略にも明記されているクールジャパン推進会議アクションプランにおいて、メディア芸術の総合的な振興を図ることとされているほか、知的財産推進計画においても、メディア芸術の対外発信やデジタルアーカイブ化の推進、人材育成が位置付けられている。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国際的なメディア芸術の総合的フェスティバルであるメディア芸術祭や、我が国の優れたメディア芸術作品の保存のためのデータベースの運用・活用及びアーカイブ化の推進、産・学・官(館)が連携・協力した課題解決のための調査研究等を一体的に実施し得るのは国以外にはない。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	「文化芸術の振興に関する基本的な方針(第4次)」において、強力に進めるべき5つの重点戦略の1つとして位置づけられている(重点戦略4:国内外の文化的多様性や相互理解の促進) また、「文化芸術推進基本計画(第1期)」戦略2、3において、メディア芸術の更なる水準向上やメディア芸術作品の振興を通じた日本ブランドの構築、国内外におけるメディア芸術の認知度を高めること等が挙げられている。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	委託先の選定は、競争性を確保するため、入札又は公募により実施しており、外部有識者等で構成する選定委員会により複数の項目を5段階で評価し、上位の点数を獲得した者を委託者に決定しており、妥当である。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	また、一者応札・応募となったものについても、十分な公告期間を確保した上で入札又は公募を実施し、その妥当性及び競争性を確保しており、問題はないと考える。なお、入札説明会に参加したが入札しなかった参加者にヒアリングしたところ、事業規模が大きく専門性が高いことから、人材確保を含め実施体制を整えることが難しいなどが理由として挙げられた。あくまで相手方の理由により一者応札となったものであるが、サービスの質を下げることなく調達する必要があるため、今後とも入札説明会の参加者などからも継続的にヒアリングを行い、改善を図っていく。
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	交付要綱で補助金の額を予算の範囲内で定額と定めており、受益者との負担関係は妥当である。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	見積競争を行い、また、月刊積算資料等を参考にし、コストの水準は妥当性を担保している。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	予算計画書に基づいて支出を行っているため、合理的である。
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	契約における予算費目・使途については事業実施に必要なものに限り設定している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	前年度精算時の実績を確認し、また見積競争を行い、予算計画書を精査することにより、コスト削減及び効率化に努めている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	文化庁メディア芸術祭は、国際的なメディア芸術の総合的フェスティバルとして国内外より多数の応募があり、優れた作品の発掘、顕彰の場として広く認知されている。また、クリエイター等人材の育成、我が国の優れたメディア芸術作品の保存のためのデータベースの運用・活用及びアーカイブ化の推進、産・学・官(館)が連携・協力した調査研究等を実施することにより相乗効果が図られ、メディア芸術の創造とその発展を図り、もって我が国文化の向上と振興に資するという当該事業の目的を達成できる実効性の高い事業内容となっている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	事業は公募を行った上で、有識者を含めた会議において、事業目的達成に効果的であると判断される企画を選定し、経費を査定した上で実施しており、効果的かつコストを抑えた事業実施ができている。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	活動実績は、おおむね見込み通りになっている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-

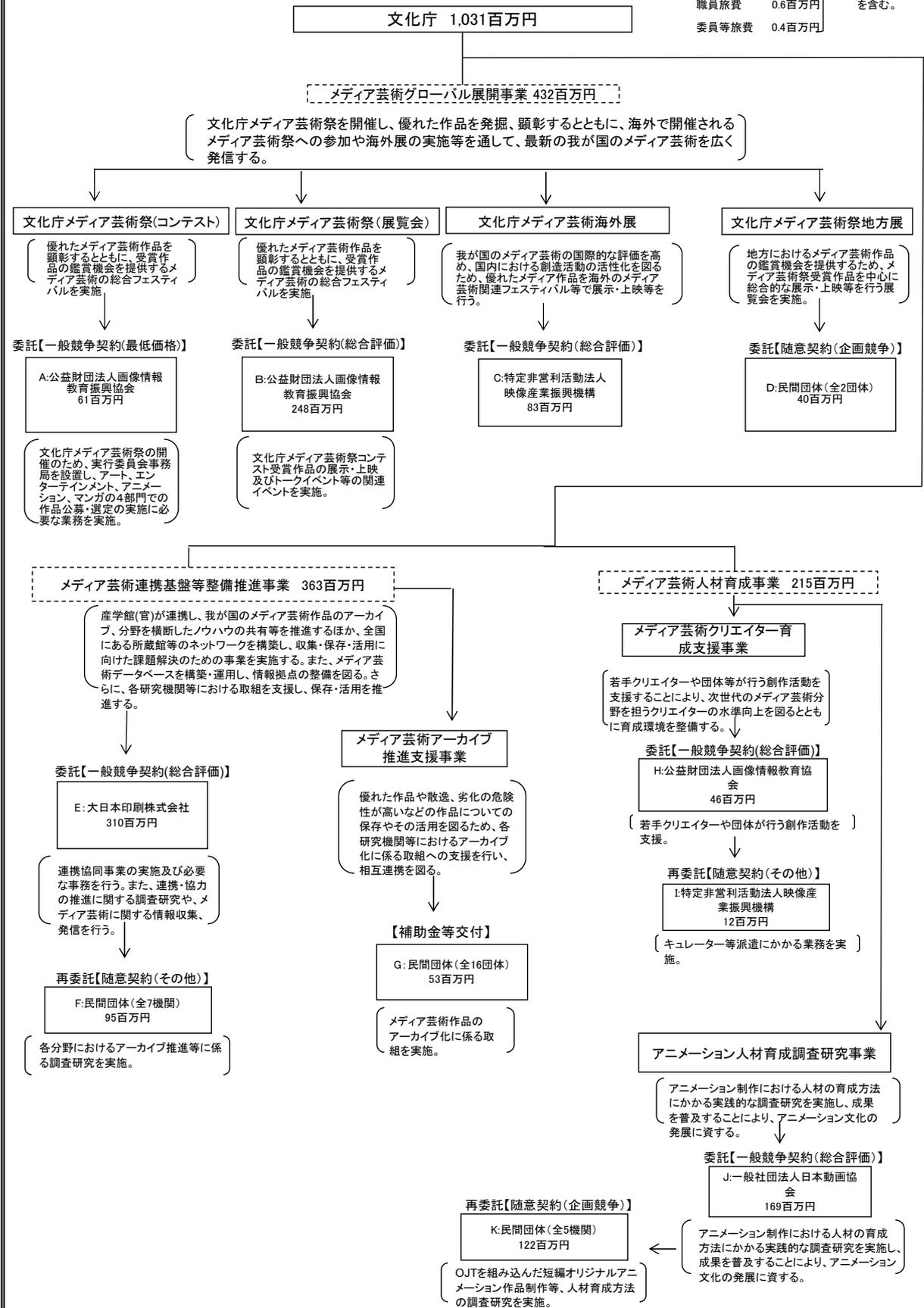
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)				
	事業番号		事業名		
点検・改善結果	点検結果	メディア芸術の創造・発信については、文化芸術推進基本計画(第1期)の重点戦略に位置づけられており、その総合的な取組は国以外では実施できないものであり、事業実施の意義は非常に大きい。また、業務実施にあたっては、経費の用途を把握するとともに支出実績を確認し、使用状況や事業目的との整合性、適正性の確保を図っている。			
	改善の方向性	今後とも効率的な経費執行に努めながら、適切に事業を実施していく必要がある。また、支出先の選定については競争性の確保のため、引き続き入札説明会参加者等に対するヒアリングや、入札参加が期待される関係団体等への広報の拡大を行ってまいりたい。			
外部有識者の所見					
支出先の選定については、1者応札が複数あることから、競争性の確保に向け検証等を行った上で、今後の対策を検討すべきである。					
行政事業レビュー推進チームの所見					
の事業 改善 部内 改善 内容	この事業は、外部有識者の指摘を踏まえ、競争参加条件等についてより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保すべきである。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
執行 善等 改	委託先の選定に当たっては、競争性確保のため入札または公募の上、外部有識者で構成する選定委員会により決定しているところであるが、1者応札になっている事業については、仕様書のさらなる明確化、十分な公告期間の確保等、引き続き、競争性・公平性・透明性の確保に努めている。				
備考					
文化庁メディア芸術祭(https://j-mediaarts.jp)					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成23年度	377				
平成24年度	401				
平成25年度	367				
平成26年度	362				
平成27年度	358				
平成28年度	338				
平成29年度	347				
平成30年度	348				
令和元年度	文部科学省 -	0343			
令和2年度	文部科学省	0345			
令和3年度	2021 文科	20	0372		

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

なお、金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。

諸謝金 0.4百万円
 芸能賞金 19.9百万円
 職員旅費 0.6百万円
 委員等旅費 0.4百万円

を含む。



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位:百万円)

A.公益財団法人画像情報教育振興協会			B.公益財団法人画像情報教育振興協会		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	広告宣伝費、ウェブサイト運営費、翻訳費等	28	雑役務費	施工費、作品制作費、運営費、工映料、広告宣伝費、デザイン料、編集・印刷費、翻訳費等	177
人件費	事務局人件費	12	借損料	機材レンタル費、会場料等	39
諸謝金	審査謝金等	10	一般管理費	一般管理費	23
借損料	機材レンタル費等	4	人件費	事務局人件費	10
その他	旅費、消耗品費、通信運搬費、会議費、消費税相当額	3	その他	諸謝金、消耗品費、保険料、消費税相当額	6
一般管理費	一般管理費	6	通信運搬費	作品輸送費、トロフィー等発送費、レンタル機材輸送費等	3
自己調達額		▲ 2	自己調達額		▲ 10
計		61	計		248
C.特定非営利活動法人映像産業振興機構			D.株式会社小学館集英社プロダクション		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	ウェブサイト運営費、広告宣伝費、翻訳費等	46	雑役務費	現場施工費、広告出稿費、HP製作費等	14
人件費	事務局人件費	21	人件費	事務局人件費	4
諸謝金	出展謝金等	7	一般管理費	一般管理費	2
消費税相当額	消費税相当額	3	その他	旅費、通信運搬費、出展謝金、消費税相当額等	2
その他	旅費、借損料、通信運搬費、消耗品費	1	借損料	会場使用料	1
一般管理費	一般管理費	8	自己調達額		▲ 3
自己調達額		▲ 3	計		20
計		83	計		20
E.大日本印刷株式会社			F.一般財団法人横手市増田まんが美術財団		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	システム保守運用費、事務局補助、広報宣伝費等	134	人件費	事務局人件費	16
再委託費	調査研究業務等	95	その他	諸謝金、旅費、借損料、消耗品費、通信運搬費、雑役務費、消費税相当額	7
人件費	事務局人件費	53	一般管理費	一般管理費	2
消費税相当額	消費税相当額	5	自己調達額		▲ 0.1
諸謝金	会議出席謝金等	4			
旅費	委員交通費等	1			
一般管理費	一般管理費	20			
自己調達額		▲ 2			
計		310	計		24.9
G.学校法人明治大学			H.公益財団法人画像情報教育振興協会		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
助成金	文化振興費補助金	5	雑役務費	ウェブサイト制作、作品制作費等	18
			再委託費	キュレーター派遣事業	12
			材料費	作品制作材料	4
			人件費	事務局人件費	3
			その他	旅費、諸謝金、資料購入費、通信運搬費等	3
			借損料	会場借料、機材レンタル等	2
			印刷製本費	広報資料等印刷費	0.5
			消費税相当額	消費税相当額	0.4
			一般管理費	一般管理費	3
計		5	計		45.9

費目・使途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	公益財団法人画像情報教育振興協会	3010005018802	文化庁メディア芸術祭(コンテスト)の企画・運営	61	一般競争契約 (最低価格)	1	99.6%	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	公益財団法人画像情報教育振興協会	3010005018802	文化庁メディア芸術祭(展覧会)の企画・運営	248	一般競争契約 (総合評価)	1	99.9%	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	特定非営利活動法人映像産業振興機構	2010005008721	メディア芸術海外展開事業の企画・運営	83	一般競争契約 (総合評価)	1	99.6%	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社小学館集英社プロダクション	9010001018924	文化庁メディア芸術祭地方展の企画・運営(仙台石巻展)	20	随意契約 (企画競争)	6	100%	
2	株式会社テレビマンユニオン	2011001015117	文化庁メディア芸術祭地方展の企画・運営(高知展)	20	随意契約 (企画競争)	6	100%	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	大日本印刷株式会社	5011101012069	メディア芸術連携基盤等整備推進事業	310	一般競争契約 (総合評価)	1	99.9%	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般財団法人横手市増田まんが美術財団	9410005005878	連携ネットワークの構築に向けた調査研究	25	随意契約 (その他)	-	-	
2	日本アспектコア株式会社	9010001084462	メディア芸術連携基盤等整備推進事業事務局補助業務	24	随意契約 (その他)	-	-	
3	学校法人立命館	9130005004289	ゲームアーカイブ所蔵館の連携強化に関する調査研究2021	11	随意契約 (その他)	-	-	
4	株式会社DNPメディア・アート	7011101012083	データ連携設計・データ登録業務及びガイドライン策定に向けた調査	10	随意契約 (その他)	-	-	
5	一般社団法人日本アニメーター・演出協会	1011405001473	全録サーバから生成したクレジット情報テキスト識別の高精度化とメタデータ処理の自動化の試行	10	随意契約 (その他)	-	-	
6	特定非営利活動法人コミュニティデザイン協議会	4011205001506	メディアアート作品の調査とメディア芸術データベースのデータ整備等	9	随意契約 (その他)	-	-	
7	国立大学法人熊本大学	2330005002106	マンガ刊本アーカイブセンターの実装化と所蔵館ネットワークに関する調査研究	5	随意契約 (その他)	-	-	

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	学校法人明治大学	9010005002362	明治大学マンガ図書館現代マンガ図書館所蔵マンガ本目録データ作成	5	補助金等交付	-	-	
2	特定非営利活動法人プラネット映画保存ネットワーク	7140005024866	神戸映画資料館所蔵アニメーションフィルムのデジタルアーカイブ事業	5	補助金等交付	-	-	
3	学校法人立命館	9130005004289	ビデオゲーム資料アクセス向上のための調査事業	4.7	補助金等交付	-	-	
4	特定非営利活動法人ゲーム保存協会	1011705001116	国内レトロPCゲーム データベース情報入力	4.4	補助金等交付	-	-	
5	森ビル株式会社	1010401029669	日本特撮アーカイブ	4	補助金等交付	-	-	
6	一般社団法人日本脚本アーカイブズ推進コンソーシアム	5010405010786	アニメ脚本と脚本家のデータベース構築	4	補助金等交付	-	-	
7	湯前町	2000020435066	那須良輔作品及び関連資料群アーカイブ化事業	4	補助金等交付	-	-	
8	一般財団法人大阪国際児童文学振興財団	3122005002659	明治、大正、昭和初期の子ども向け雑誌のデジタル化	3.3	補助金等交付	-	-	
9	公益財団法人東京都歴史文化財団東京都写真美術館	9010605002200	東京都写真美術館所蔵作品・資料の保存修復とデジタル化	3.2	補助金等交付	-	-	

I

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	特定非営利活動法人映像産業振興機構	2010005008721	キュレーター等派遣事業	12	随意契約 (その他)	-	-	

J

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般社団法人日本動画協会	8010005010473	アニメーション人材育成調査研究事業	169	一般競争契約 (総合評価)	1	100%	

K

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社イマジカデジタルスケープ	8011001033220	OJTを組み込んだ短編オリジナルアニメーション作品制作	27	随意契約 (企画競争)			
2	有限会社スタジオエル	8011202012320	OJTを組み込んだ短編オリジナルアニメーション作品制作	27	随意契約 (企画競争)			
3	株式会社プロダクション・プラスエイチ	5012401036773	OJTを組み込んだ短編オリジナルアニメーション作品制作	27	随意契約 (企画競争)			
4	株式会社レスプリ	1020001118953	OJTを組み込んだ短編オリジナルアニメーション作品制作	27	随意契約 (企画競争)			
5	一般社団法人日本アニメーション教育ネットワーク	8020005014639	基礎教育プログラムの実施	14	随意契約 (その他)			